

## 平成29年度公的研究費に関する管理・監査状況報告書

### 1. 科学研究費補助金・学術研究助成基金助成金

#### (1) 監査実施時期

- ・ 書類監査：平成29年5月18～23日
- ・ 実地監査：平成29年9月12、13日

#### (2) 監査実施概要

##### ・ 書類監査

経費の執行に偏りのある案件、特定の業者との取引が多い案件等を重点に収支簿及び証憑類の全数確認を行った。

##### ・ 実地監査

書類監査において精査が必要であるとされた6件について実地に聞き取りを行った。

#### (3) 監査実施結果

監査の結果、特定の業者との取引が多いのも業者が大学近傍に所在し対応が迅速で何より価格が安いことから利用したものであった。その他、預け金、目的外使用等の不正使用の兆候は認められなかった。

### 2. 全教員へのコンプライアンスに関わる注意喚起

教授会（拡大）にて、研究担当副学長よりコンプライアンスに関する注意喚起等を継続して行った。

(1)平成29年4月12日「研究不正防止、研究費不正使用防止、安全保障貿易管理及び罰則の引き上げ等について」

(2)平成29年9月8日「研究不正防止、研究費不正使用防止、安全保障貿易管理及びアンケートの実施等について」

(3)平成30年2月9日「研究不正防止について解説を含め注意喚起」